

感推第37号
令和2年7月30日

高齢福祉課長 様

岐阜県健康福祉部感染症対策推進課長

令和2年度H I V感染者・エイズ患者の在宅医療・介護の
環境整備事業の実施について（依頼）

このことについて、公益財団法人エイズ予防財団、岐阜大学医学部附属病院、岐阜県
が連携し、下記のとおり実施します。

つきましては、関係機関への周知に御配慮いただくようお願いいたします。

なお、（一社）岐阜県医師会及び（公社）岐阜県看護協会には別途通知し、関係機関
への周知を依頼しております。

記

1 実地研修事業

(1) 実施期間

研修期間は最低3日間とし、令和2年11月1日～令和3年3月15日の期間
内でお申込みいただき、受講希望者、実施研修施設と協議のうえ、決定する。

(2) 実施研修施設

岐阜大学医学部附属病院

(3) 研修内容

H I V感染症／エイズに関する知識・技術の習得、外来診療現場の見学、カン
ファレンスへの参加等

(4) 受講対象者及び人数

訪問看護師、訪問介護職員等

人数は、実施研修施設と協議のうえ決定する。

(5) 経費等

以下の費用を、予算の範囲内においてエイズ予防財団が負担する。

- ① 研修期間の受講者代替要員費 16,800円／日
- ② 受講者派遣旅費（受講者に支給） エイズ予防財団旅費規程による

(6) 受講申し込み先

岐阜県健康福祉部感染症対策推進課感染症対策第二係 担当：杉山

TEL：058-272-1111（内線2592）

※令和2年10月9日（金）までにお電話ください。

具体的な申し込み方法等を御説明いたします。

2 支援チーム派遣事業

(1) 概要

在宅医療・介護における困難な事例に対応する医療機関等（病院（エイズ治療拠点病院を除く。）、診療所、訪問看護事業所、訪問介護事業所及び居宅介護事業所等をいう。以下同じ。）の要請に基づき、HIV医療の専門的知識を有する支援チームを派遣し、地域のHIV医療の環境整備を支援する。

(2) 支援チーム

岐阜大学医学部附属病院

(3) 派遣の要請の対象

次のいずれかの医療機関等を対象とする。

- ① 在宅医療・介護を行っている医療機関等が、患者等に対する医療・介護の提供に際し、引き続き在宅での療養を継続する上で支援を必要とする場合
- ② 近日中に患者等に対し在宅医療・介護を提供する予定のある医療機関等が、患者等の受け入れに際して支援を必要とする場合

(4) 申し込み・問い合わせ先

公益財団法人エイズ予防財団 支援チーム派遣担当宛

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町2-7-1 TOHYUビル3階

TEL：03-5259-1811 FAX：03-5259-1812

URL：<http://api-net.jfap.or.jp/lot/supportTeam.html>

所属	感染症対策推進課感染症対策第二係		
係長	石塚	担当者	杉山
住所	〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1		
電話	058-272-1111 代表（内線2592）		
FAX	058-278-2624		
E-Mail	c11223@pref.gifu.lg.jp		